

## 平成30年度第2回 西市民センター運営審議会 議事録

- 1 開催日時 平成31年3月11日(月) 午前10時～11時30分
- 2 開催場所 西市民センター 4階 視聴覚室
- 3 出席委員 吉武, 田嶋, 禅院, 三瀬, 瀬村, 吉田, 松浦, 高木, 萩原, 星野, 石田, 山口 欠席者: 日高, 広瀬, 山本 (順不同 敬称略)
- 4 指定管理者 西市民センター管理責任者 外2名
- 5 事務局 西市民センター館長 外8名
- 6 議事内容

### (1)平成30年度運営に関する報告

- ①施設利用状況について, 指定管理者より報告
- ③西市民センター関連経費に掛かる決算状況について, 事務局より報告
- ④指定管理者の管理運営に対する評価について, 事務局より報告

### (2)平成31年度事業実施状況に関する報告

- ①年間事業計画について, 事務局より報告
- ②生涯学習推進課事業について, 事務局より報告
- ③指定管理者事業について, 指定管理者より報告

### <報告事項に関する質疑・応答>

(委員長) 指定管理者事業について, 西市民センター映画祭(グローバルスチュUDENTフィルムアワード)の入場者に一般参加はなかったのか。一般にチケット販売をすればよいのではないか。

(事務局) チケットの一般販売はしていない。理由としては, 初めての試みであることと, 映画祭関係者からの同意が得られなかったため, 審査会で協議し関係者のみの入場を決めた。

(委員) 西市民センター感謝祭2018のチラシのスタンプラリーについて関係団体であるが知らなかった。周知はどのようにしていたのか。

(指定管理者) 各事業主催者にチラシにのせて良いかの確認を行った。今後は, 主旨を説明し, 広報連携して進めたい。

(委員) 自習室の利用状況について、昨年度に比べて高校生は増えているが小中学生の利用が減っている。理由があるのか。

(指定管理者) 自習室利用は昨年度に比べ761人少なくなっている。小学生は、自習室からお友達や先生と一緒に勉強できるみんなの教室へ移っており、みんなの教室の利用が増えている。

(委員) 添付資料の7ページにあるアンケート集計の中で、第47集「考えようみんなの人権」が配布されて、読んでいないと答えた方が52.5%と過半数であるが広報の仕方に工夫の余地があるのではないか。

(事務局) これは、12月の「市民の集い」で収集したアンケートである。福岡市の人権尊重週間に、市政だよりの全市版で掲載した人権啓発の情報について問いをしたもの。掲載内容については、福岡市人権尊重推進委員会において、どのような内容にするか検討し毎年掲載されている。

(委員) 西市民センターの「市民の集い」でとったアンケートはどこかで使うチャンスはあるのか

(事務局) 人権尊重週間には全七区で集いを行っており、アンケートを集計し市人権尊重推進委員会に報告している。

(委員) 西市民センターが何のためにあるのか。生涯学習のための施設か、それとも市民の催しのための施設か。

(事務局) 生涯学習推進課で様々な人権教育や社会教育を西市民センターを活用し実施している。施設としては、指定管理者が管理し、市民センターをグループサークル等に活用してもらい、そのことが、ひいては生涯学習につながっている。

(委員) 市民は、西市民センターと聞いても人権を連想できない。目的が市民に周知されてないのではないか。例えば、生涯学習センターなどの副名をつけるなどして周知をはかることはできないか。

(事務局) ご意見としてお伺いしておく。

(委員) 西市民センターの今年度の利用者実績はどの位になる見込みか。

(指定管理者) 1月末迄の10万人に自習室とみんなの教室の利用者数を加算すると今年

度も最終年度目標の15万人達成のための目標人員を達成できる見込みである。

(委員) 指定管理者の各事業の広報にもっと力を入れたらどうか。添付資料の14ページのスタンプラリーは関係各団体からも配布してもらえば盛り上がるのではないか。

(委員) 西市民センターで催し物がある時、パンフレットやチラシだけでなく各種団体の会議の時に顔を出し、説明や広報をすれば参加が増えるのではないか。

(指定管理者) そのように説明に伺いたいと思う。

(委員) 西市民センターで4回行われている、「暮らしの中の人権講座」は公民館で行われている人権講座と同じ内容か。同じ内容であれば意味が無いのではないか。

(事務局) 公民館等の主催事業とは別に、生涯学習推進課で実施しているものである。公民館や校区で人権講座を開催する際の参考としてもらう様な内容にもなっている。

(委員) 駐車場が利用しにくい。減免手続きについても簡素化できないか。

(指定管理者) そのように改善していく。

(委員) 「暮らしの中の人権講座」のアンケートについて、アンケートの設問内容を課題がひろえるように工夫するべきではないか。

(事務局) 検討していく。

(委員) 今年度中止となった西市民センター吹奏楽合同勉強会の後任の指導者は見つけられそうか。

(指定管理者) 平成31年度は複数日で検討したが調整がつかなかったため、平成32年度に向けて協議していく。

(委員) Twitter(ツイッター)を利用している若者が多い。市民センターの広報で利用を検討したらどうか。

(指定管理者) 公式アカウントを取得する必要がある、市と協議して行く。